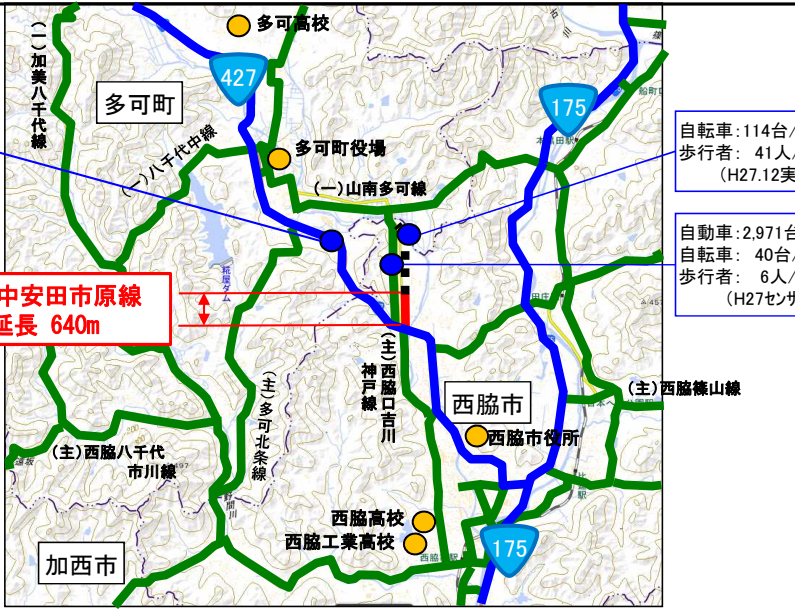


道路事業 一般県道 中安田市原線〔市原東交差点〕

位置図

自動車: 12,700台/日
 自転車: 259台/12h
 歩行者: 25人/12h
 (H27センサス)

出典: 国土地理院



凡例

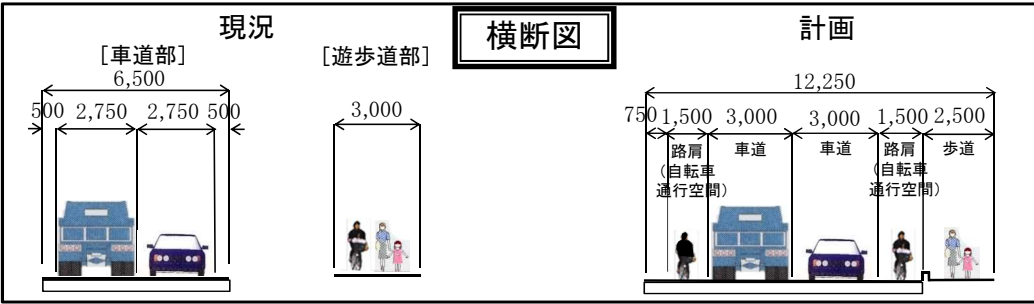
- 国道
- 県道
- 事業区間
- 市事業区間
- 公共施設、学校等
- 交通量調査地点

自動車: 114台/12h
 歩行者: 41人/12h
 (H27.12実測)

自動車: 2,971台/日
 自転車: 40台/12h
 歩行者: 6人/12h
 (H27センサス)

事業概要

事業区間: 西脇市大木町～市原町
 総事業費: 2.5(億円)
 内地補償費: 0.4(億円)
 事業期間: H30～H31
 事業概要: 交差点改良
 延長: 640m
 計画幅員: 6.0m(12.25m)
 計画交通量: 5,200台/日(H42推計)



事業区間: 西脇市大木町～市原町
 総事業費: 2.5(億円)
 内地補償費: 0.4(億円)
 事業期間: H30～H31
 事業概要: 交差点改良
 延長: 640m
 計画幅員: 6.0m(12.25m)
 計画交通量: 5,200台/日(H42推計)

目的

①国道427号とのくい違い交差点を十字交差点に改良し、円滑かつ安全な交通を確保

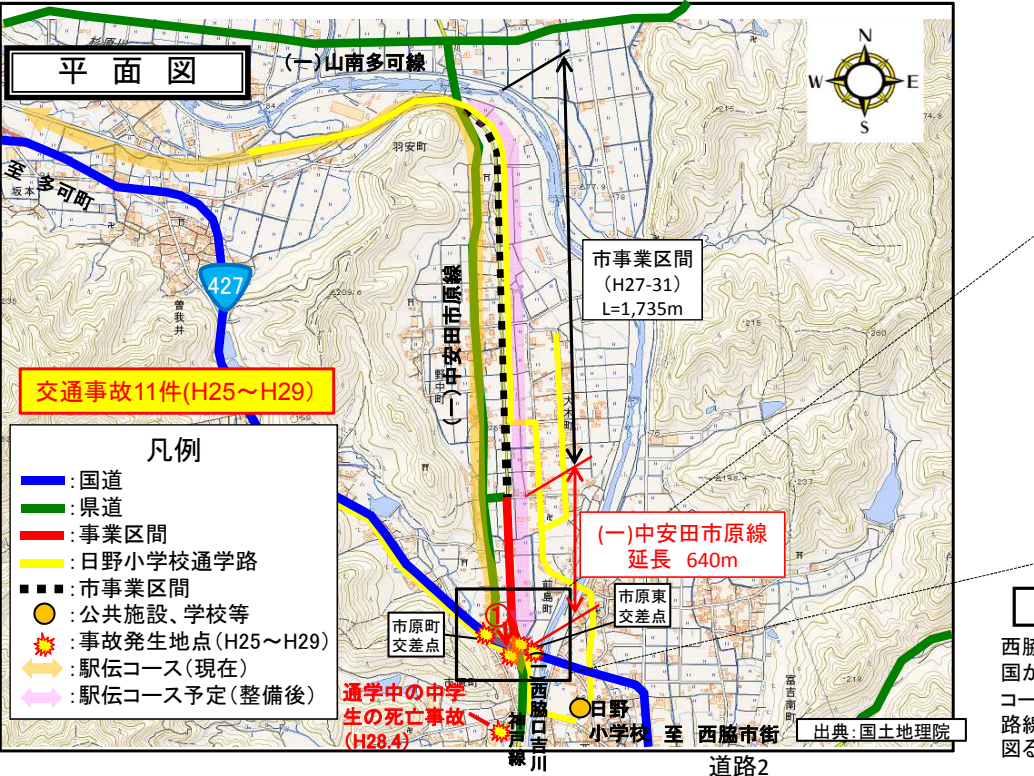
必要性優先性

①交差点周辺の渋滞(最大550m)を解消する必要がある。
 ②交差点付近で交通事故が多発しており、また渋滞回避のため市道を走行した車両による通学中の中学生の死亡事故も発生しているため、早期整備する必要がある。
 ③西脇市が整備する区間と同時供用(H31年度)し、バイパス機能を発揮することで、より大きな効果が期待できる。

工種	年度	
	H30	H31
用地買収 道路改良	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■

現況写真

①市原東交差点の混雑状況



交差点拡大図

最大渋滞長さ 160m
 最大渋滞長さ 550m
 最大渋滞長さ 230m

信号撤去 予定

当路線の利活用

西脇多可新人高校駅伝(全国から112チームが参加)のコースとして活用する等、当路線を活用した地域創生を図る。